

電磁波シールドの 基礎・メカニズムから材料評価法まで

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2018年9月21日(金) 13:00~16:30
- ◆会場:江東区産業会館 第2会議室
- ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
 ※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】 日本大学 理工学部 教授 博士(工学) 三枝 健二 氏

【受講対象】

電子機器メーカー、自動車メーカー、シールド材料メーカーおよびゼネコンの研究開発・生産製造に携わる方(主に初心者)

【講座の趣旨】

電磁波シールドを適切に行うには、電磁波シールドのメカニズムの理解が必要となる。本セミナーでは理解を高めるため、そのメカニズムについて電磁波の基礎的性質から解説を行う。

シールド効果の定性的な理解の他に、定量的に評価できることも重要である。シールド特性を数式的に取り扱えれば、シールド材料の仕様を変えたときにシールド効果がどのように変化するか、見通しが立てやすい。ここでは電磁波(平面波)と伝送線路を伝搬する電圧、電流波の特性に類似性があることから、回路理論等で習った伝送線路理論を用いたシールド効果の計算式の導出について解説する。

電磁波をシールドするには、電磁波の伝搬路に何か物質を設置し遮れば良い。これが電磁波シールド手法の基礎となる。本セミナーではこれが主な内容となるが、電磁波シールドの用途の多様性を考慮し、他の手法についても解説する。最後に、電磁波シールド材料選定の要素、材料のシールド効果測定法について解説する。

【習得できる知識】

- ・電磁波シールドのメカニズム
- ・電磁波シールドの数式的取り扱い
- ・電磁波シールドの選定要素
- ・電磁波シールド効果測定法

【プログラム】

1. 電磁波シールドの概要
2. 電磁波シールドの種類
 - ・材料の透過による電磁波シールド
 - ・導波管の遮断状態を利用する電磁波シールド
 - ・チョーク構造による電磁波シールド
 - ・開口部の寸法形状による電磁波シールド

3. 電磁波シールドのメカニズム

- 3.1 シールド効果の定義
- 3.2 電磁波の反射と透過
- 3.3 損失性媒質中の伝搬減衰
- 3.4 伝送線路理論を用いたシールド効果の計算式
- 3.5 材料の透過による電磁波シールド
 - ・遠方界
 - ・近傍界
- 3.6 導波管の遮断状態を利用する電磁波シールド
- 3.7 チョーク構造による電磁波シールド
- 3.8 開口部の寸法形状による電磁波シールド

4. 電磁波シールド材料の評価/材料選定

- ・電磁波シールド材料選定の要素
- ・材料のシールド効果測定法

《質疑応答・名刺交換》

『電磁波シールド』セミナー申込書

FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記の上、FAXでお送りください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>